楽しさ自給率の高いまちへ

だい 広報 せん

DAISEN

2021 No.220 12

妹尾　あい子さん（100歳）

圓岡　緑さん（100歳）

福留　政枝さん（88歳）

近藤　貞枝さん（100歳）

これからもお元気で!!

88歳と100歳を
迎えられる方の
ご長寿をお祝い
しました

詳しくはp16をご覧ください

門脇　常子さん（88歳）

山下　絹子さん（88歳）

中嶋　玲子さん（88歳）

坂田　むね子さん（88歳）

主な内容

2　会計年度任用職員登録者募集　4　下水道特集　6　空き家活用通信　8　きょういく通信
11　うるおい通信　12　協働のまちづくり　14　人権のつぼ　15　お知らせ

令和４年度の役場・公民館・学校・保育所等の

会計年度任用職員の登録者を募集します

「会計年度任用職員」とは、従前の臨時職員、嘱託職員等が法律改正により名称を変更したものです。任用方法は**登録制**とし、登録された者の中から必要に応じて、選考の結果により採用します。

1．受付期間

12月１日（水）～12月20日（月）

2．応募資格

・満18歳以上（令和４年４月１日現在）　・住所要件はありません

※応募できない者

①地方公務員法第16条に該当する者

・禁錮以上の刑に処せられ、その執行が終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者

・日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

②日本国籍を有しない者で就労に制限のない在留の資格を有しない者

3．登録申込み方法

登録申し込みを希望される方は、右記QRコードをスマートフォン等で読み込むか、とっとり電子申請サービス（大山町）https://s-kantan.jp/town-daisen-tottori-u/にアクセスして必要事項を入力してください。

今回から、原則、オンラインでのみ受付します。

▲こちらから登録してください

4．任用期間

令和４年４月１日から令和５年３月31日（最長１年間）※再度の任用あり

5．問い合わせ先

番号1	総務課	☎0859－54－5201
	※事務補助員（教育委員会）については学校教育室☎0859－54－5211	
番号2	住民課	☎0859－54－5210
番号3	福祉介護課	☎0859－54－5207
番号4～6・17～19	人権推進室	☎0859－54－2286
番号7・8	健康対策課	☎0859－54－5206
番号9～11	学校教育室	☎0859－54－5211
番号12～14	社会教育課	☎0859－54－5212
番号16	幼児教育室	☎0859－54－5219
番号15・20～22	こども課	☎0859－54－5205

6．募集する業務 ＜勤務場所及び勤務時間については、雇用ごとに決定します＞

勤　務　先	番号		職　　種	必要な資格	担当課・室
役場	1		事務補助員	不問	総務課
			道路維持作業員	不問	建設課
			文化財調査整理補助	不問	文化財室
			事務補助員（教育委員会）	不問	教育委員会事務局
名和クリーンセンター	2		焼却補助員	不問	住民課
福祉介護課	3	A	認知症地域支援推進員	※１	福祉介護課
			※１　医師、歯科医師、薬剤師、保健師、看護師、歯科衛生士、作業療法士、精神保健福祉士、社会福祉士、介護福祉士		
		B	主任介護支援専門員	主任介護支援専門員	
中山ふれあいセンター	4		館長、生活相談員、指導員	不問	人権推進室
人権交流センター	5		生活相談員、指導員	不問	
中高ふれあい文化センター	6		館長、生活相談員、指導員	不問	
健康対策課	7		事務補助員（レセプト点検）	不問	健康対策課
診療所	8	A	看護師、准看護師、診療放射線技師	看護師、准看護師、診療放射線技師	
		B	医療事務、リハビリ補助員、清掃員	不問	
幼児・学校教育課	9	A	スクールソーシャルワーカー	教員免許、社会福祉士、精神保健福祉士	学校教育室
		B	コミュニティスクールディレクター	不問（※２）	
学校	10	A	学校主事（学校用務）	不問	
		B	学校図書館司書	司書又は司書教諭	
		C	学習支援員	不問（※２）	
		D	ICT学習支援員	不問（※２）	
		E	学校衛生アシスタント	不問	
教育支援センター（寺子屋）	11	A	教育相談員	不問（※２）	
		B	教育指導員	教員免許	
社会教育課	12	A	清掃作業員兼事務補助員	不問	社会教育課
		B	人権教育推進員	不問	
公民館	13	A	館長・センター長	不問	
		B	公民館主事	不問	
		C	日直員	不問	
		D	夜間警備員	不問	
		E	清掃作業員	不問	
図書館	14	A	司書	司書	
		B	図書事務	不問	
		C	運転手	普通運転免許	
こども課	15	A	ファミリーサポートアドバイザー	不問	こども課
		B	図書司書	司書	
保育所	16	A	保育士	保育士	幼児教育室
		B	看護師	看護師	
		C	保育補助員	不問（※２）	
		D	調理補助員	不問	
児童館	17	A	児童厚生員	保育士、社会福祉士又は教員免許	人権推進室
		B	児童厚生補助員	不問	
人権交流センターあすなろ児童館	18	A	児童厚生員	保育士、社会福祉士又は教員免許	
		B	児童厚生補助員	不問	
人権交流センターあすなろクラブ	19	A	児童厚生員	保育士、社会福祉士又は教員免許	
		B	児童厚生補助員	不問	
放課後児童クラブ	20	A	放課後児童支援員	保育士、社会福祉士又は教員免許	こども課
		B	放課後児童支援補助員	不問	
子育て支援センター	21	A	支援員	不問	
こども課	22	A	利用者支援専門員	保育士、社会福祉士	

※２　資格に応じて給料等を決定します

私たちの快適な暮らしを支える縁の下の力持ち「下水道」について紹介します。町内には20箇所の下水処理場があり、そこで汚泥と汚水に分けられ、それぞれ処理され新たに生まれ変わります。

町内下水処理施設を維持管理するのに、年間約２億５千万円必要です。これを１世帯あたりに換算すると約10万円です。（令和２年度決算より）

【エアレーション装置】

この装置の中には微生物がたくさん生息しており、空気を送り込むことで酸素を吸い活発にする。活発になった微生物は汚れをたくさん食べて汚水をきれいにする。

【沈殿槽】

時間をかけて汚泥と水に分ける。

浄化された水

【放流】

消毒設備で滅菌処理され、河川や海へ放流される。
※十分処理されているか月1回の検査をうけ、放流基準値を管理している。

汚泥

【脱水作業】

汚泥はベルトコンベアを通り、徐々に脱水され固形物(脱水ケーキ)になる。

重さ20tの汚泥が2tの固形物となる。脱水ケーキは粘土のような触感です。

【汚泥コンテナ】

脱水ケーキは汚泥コンテナに詰められる。

◆水に溶けないゴミってどんなものがあるの？

▲ポンプに詰まったゴミかたまり
髪の毛、不織布マスク、薬の包装シート、ハンドタオルなど

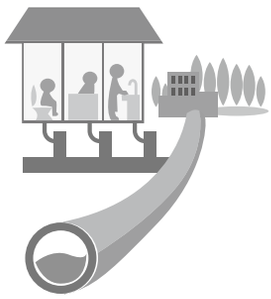
⚠下水道はなんでも流せるものではありません。

トイレ	溶けない紙は流さないで。
台　所	廃油は固めて可燃ごみへ。 調理くずは排水口でストップ！
お風呂 洗面所	髪の毛は取り除く習慣を。

みんながルールを守って大切に使いましょう。

問　水道課　☎0859-54-5204

下水道処理のしくみを見てみよう



＜案内人＞
役場水道課
奥田課長補佐

◆下水処理場では、どんな処理がされているの？

毎日の生活で使った「汚水」は下水道管を通り、町内最寄りの下水処理場へ

【スクリーンユニット】

下水処理場に運び込まれた下水は、最初にこのスクリーンユニットに集められ、ここで汚水の中にふくまれている大きなゴミや砂などの浮遊固形物を分離・除去。

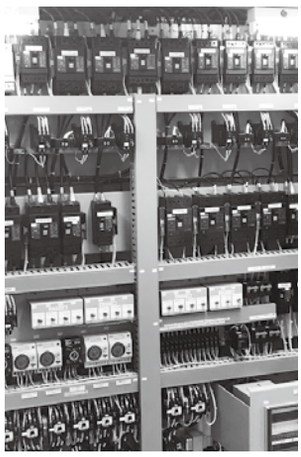
【処理場トラック】

【脱水設備から JRトラックへ】

脱水ケーキは処理場トラックで運び出され、JRトラックに移し替えられ、伯耆大山駅へ。そこからJRで宇部駅を経由して、陸送でセメント工場に運搬される。
※運搬先は、その他に境港市内の業者などがあります。

運搬された汚泥は約1500度に焼成され、残った20%の無機物（クリンカー）がセメント材料として生まれ変わります。焼成する時に発生する熱は、工場内の空調設備などの電気エネルギーに有効利用されます。

◆処理場は日々管理されています



▲施設内の電気設備制御盤

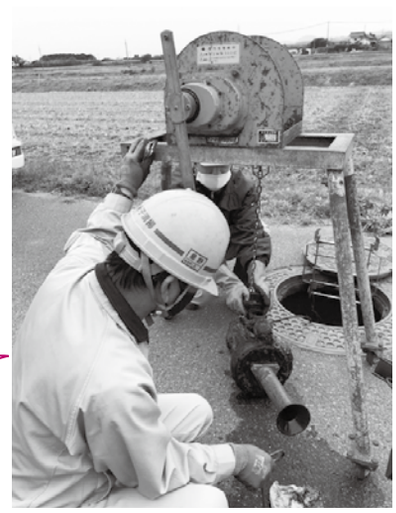
施設の維持管理・運転業務を任されています。

㈲米子清掃
星野課長

◆家庭から出た下水の中に、水に溶けないゴミがあると？

マンホールポンプ中のスクリューにそのゴミが詰まりポンプが緊急停止するので、昼夜問わず出動し、詰まったゴミを取り除きます。

交通量が多い場所や、天気の悪い日の作業は大変です。



▲マンホールポンプを引き上げ、ゴミの取出し作業中

あなたの空き家活かしませんか？

役目を終えた家に次の活躍の機会を

人が住まなくなった家が空き家になってしまう原因のひとつは「次にその家に住む人が見つからない。」という点があげられます。町内には民間事業者が取扱う賃貸物件が少なく、町内に知り合いが少ないという方は、知り合いからの紹介を受けることも難しく、住まいを探すことは容易ではありません。とくに県外、町外から大山町に住みたいという方には、住まい探しは非常にハードルが高いのです。

そこで「大山町内に住まい（空き家）を探す方」と「所有する空き家を活用したい方」とを橋渡しするのが空き家バンクの仕組みです。

これまでに、約90組の方が成約されています。県外からの移住に際し空き家バンクを利用され、大山町に移り住まれた方もいます。

また、住まいだけではなく、空き家を活用したお店やコミュニティスペースも生まれ、人の集まる場となっているところもあります。「移住交流サテライトセンター」が入っているコミュニティースペース「まぶや」も、もともとは長らく空き家であった物件をリノベーションした建物です。「まぶや」は今では、地域の人だけではなく、いろいろなところから多くの人が集う場所となっています。

まぶや

大山町上市29

コミュニティースペースまぶや内
移住交流サテライトセンター

金/土/日 13:00–17:00

0858-33-4038

※ご相談は事前の連絡をお願いします。

mabuya.daisen@gmail.com

空き家バンク

活用者インタビュー

大阪より移住
西廼（にしの） 潤一さん　秋香さん

令和3年の広報だいせん8月号の連載開始から、これまで空き家バンク制度についてご紹介してきました。実際にはどのような方が空き家バンクを利用されているか、その一例をご紹介します。

夫婦二人三脚で梨作りを行う。地元の大阪に自分たちが育てた大山のおいしい梨を紹介したいという思いもある。

サーフィンが共通の趣味の西廼さんご夫妻。思い切りサーフィンを楽しめる暮らしがしたいと、数年来サーフィンをしに通っていた大山町に移住を考えていました。

空き家バンク制度を利用して、一年ほど町内の空き家を探し、現在の住まいが見つかったことで大山町に住むことに。

移住後に、潤一さんが梨の選果場のお手伝いに行ったことをきっかけに興味をもち、梨農家の道へ。未経験から梨を始めることを周囲に話すと、心配する方もいましたが、潤一さんは「おいしい梨が地域にあることはすばらしい。この梨を作る人が減っているのであれば、自分がやってみよう。」と、一から農業を学びはじめました。

そしてこの春、梨農家として独立。「聞いた通り大変な仕事だった。でも大変だからこそやりがいがある。たくさんの人に助けてもらっている。」と潤一さんが話してくれました。

梨づくりの師匠の井上勇辰さん（右）、一緒にゆうたつ農園で働く前田貴大さん（左）。

秋香さんは、移住前の仕事の経験を活かし、大山のカフェでも働いています。カフェの地産食材を使ったメニューの開発は秋香さんによるものです。

「家が見つかったから大山町に住めた。」と話す西廼さん。このように空き家バンクの利用によって新しい人材が大山町に加わりました。空き家の活用は「まち」に活力を生み出す可能性を持っています。

空き家バンクの登録にご協力をお願いします。

秋香さんの作ったメニューが人気商品に。

問 企画課 ☎0859-54-5202

第14回　大山町総合文化祭

「文化の香りあふれるまちづくり」
～大山の恵みに抱(いだ)かれて～

10月30・31日に名和農業者トレーニングセンターで大山町総合文化祭を行いました。

今年も、入場時の検温・問診の実施、展示会場の間隔をあけての一方通行化、展示及びステージ会場での人数制限を設けるなど、新型コロナウイルス感染症対策を行う通常とは異なる形での開催となりました。

両日とも好天に恵まれ、来場者でにぎわい、個人や団体の作品展示、ステージ発表や大山の恵みテイクアウト市などを行いました。

▲入口ゲート・・・コロナ対策で

▲展示・・・文化の秋

▲ステージ・・・音楽の秋

▲特別展・・・芸術の秋

▲バザー・・・食欲の秋

▲E-MTB(電動アシストマウンテンバイク)試乗会…スポーツの秋

いろんな楽しみがいっぱいの秋でした。

リニューアルした大山町ふるさと学習教材『わたしたちの大山町（小学校3・4年版）』を授業で活用しています！

町内小学校3・4年生が、社会科や理科、総合的な学習の時間に活用している『わたしたちの大山町』について、リニューアルしたことを5月号でお伝えしました。この教材で児童は、QRコードから町内の風景や働いている人々の様子、インタビュー動画を見ることができます。今回は、本書を活用した授業の様子をご紹介します。

▲リニューアルした『わたしたちの大山町』

ブロッコリーづくり

9月15日、大山小学校の総合的な学習の時間に、3年生がブロッコリーの苗植えをしました。JA鳥取西部大山営農センターの高見哲也さんと高見一真さん、地元の遠藤毅さんにゲストに来ていただき、一本一本丁寧に苗を植えました。

▲苗植えの様子

QRコードを使った動画視聴

まとめの学習では、ブロッコリーのページに記載されているQRコードをタブレットで読み取って、全員で動画を視聴しました。ブロッコリーが育っていく様子、工夫や苦労について、農家さんのインタビュー動画を視聴しながら、学習を深めることができました。

▲ブロッコリー農家さんのインタビュー動画

教科書を読むだけでは分からない地元の農家さんの工夫や苦労を実感することができました。

▲まとめの学習

スーパーマーケットで働く人々

中山小学校の3年生は、社会科の学習で、エムマートに見学に行きました。事前に「スーパーマーケット」の内容を学習しました。本書には、見学先のエムマートで働いている人が載っており、児童は、お店や店員さんをイメージしながら、質問したいことや、調べたいことなどをまとめることができました。

▲『わたしたちの大山町』を使った授業風景

大山町教育委員会は、「大山の恵みを受けて生き生き輝く人づくり」を基本理念とし、これからも様々な機会を通してふるさと学習を推進していきます。

コミュニティーナースさおりの〝暮らしの保健室〟オープン！

7月から月1回、名和公民館のロビーで、コミュニティーナースさおりの〝暮らしの保健室〟を開いています。

看護師で助産師の中山早織さんが、地域自主組織「なわのわ」の『健康を「つくる」活動』の一環で行っています。病院ではない場所で住民の皆さんと関わり合いながら、健康づくりに携わることを目指しています。

毎月テーマを決め、季節に応じた本の紹介をするコーナなどを設けて話題を提供しています。公民館に来られたみなさんと、本の話題からさまざまな雑談へと会話を弾ませ、健康相談につなげることで、病気の早期発見へのサポートができればと考えています。

また、中山さんは現在一歳児のお母さんということもあって、子育てママの集まる場にもなっています。会って話すことで、子育て中の悩みや不安を和らげたり、情報交換をしたりと、サロン的な役割も果たしています。

スタートしたばかりの〝暮らしの保健室〟ですが、今後は町内の地域自主組織と連携をとり、楽しみながら健康づくりのお手伝いをする人を増やせていけたらと目標を立てています。

まずは、名和公民館にお越しください。次回は、12月13日（月）午前10時から12時まで行います。気楽にフラッと立ち寄って覗いてみてください。お待ちしています。

問 なわのわ
☎070-8507-2997
名和公民館
☎0859-54-2688

▲『暮らしの保健室』の一コマ
子育てママと来館者との交流のようす

大山公民館大山分館 バドミントン大会

10月17日、大山農業者トレーニングセンターで「第36回大山地区バドミントン大会」を行いました。

試合は団体、個人ともにダブルスによるトーナメント戦です。親子ペアや、大人と小学生のペアなど多世代で力を合わせ、和やかながらも白熱した試合が繰り広げられました。

▲団体戦を制した赤松Aチーム

大会の結果は次のとおりです。

《優　勝》

団　体　戦　赤松Aチーム
男子個人戦　椎木・秋田ペア
女子個人戦　中上・矢田ペア

図書館利用のススメ その⑮

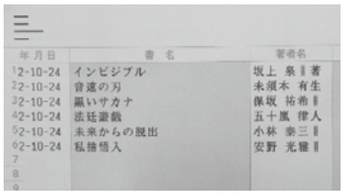
「よんだくん通帳」は、もう作られましたか？

大山町立図書館では、昨年10月から読書履歴を記録する「よんだくん通帳」（※写真）の発行を始めています。現在、通帳の発行数とともに図書の利用冊数も延びており、好評いただいています。

通帳には、銀行の預金通帳のように図書館で借りた本の情報を印字することで記録します。記録を残すことで、備忘録になることはもちろん、お子さんの読書の思い出になったり、読書を通して家族と触れ合うきっかけにもなります。

利用者登録のある方ならどなたでも、短時間で簡単に発行できますので、まだお持ちでない方は、ぜひ気軽にお近くの図書館へお立ち寄りください。

▶よんだくん通帳の表紙



年月日	書名	署者名
1 2-10-24	インビジブル	坂上 泉 著
2 2-10-24	音速の刃	未須本 有生
3 2-10-24	届いサカナ	保坂 祐希 著
4 2-10-24	法廷遊戯	五十嵐 律人
5 2-10-24	未来からの脱出	小林 泰三 著
6 2-10-24	私抽惜入	安野 光雅 著
7		
8		
9		

▲通帳印字の様子

No.199

大山町立図書館発 うるおい通信

町立図書館本館 ☎0858-49-3010
名和分館 ☎0859-54-2688
大山分館 ☎0859-53-3003

年末年始は読書三昧

「本の福袋」《全館》

12月25日（土）～1月9日（日）

福袋に書かれている「テーマ」からお好きな袋をお選びください。中には図書館職員がテーマに沿った本を３冊選んで入れています。
福袋の中身は開けてみてのお楽しみです。

期間限定!何冊でも!《全館》

12月25日（土）～1月9日（日）

期間中は何冊でも、好きなだけ本を借りることができます。

年末年始に、ゆっくり読書を楽しんでみませんか？何度でも読みたくなる大好きな本や、いつもとはちょっと違うジャンルの本など、気になる本をずらっと並べて読んでみるのはいかがでしょうか。

※コロナウイルス感染症の拡大状況によっては、中止となる場合があります。

12月の図書館

12日（日）10：00～10：30
おはなし図書館（本館）
18日（土）11：00～11：30
てんぐちゃんのふゆのおはなし会
（大山分館）

図書の紹介 ～新しい本の一部を紹介します～

一般・文学

オルレアンの魔女／稲羽 白菟
コロナ狂騒録／海堂 尊
噂を売る男／梶 よう子
アイスクライシス／笹本 稜平
楽園のアダム／周木 律
やさしい猫／中島 京子
透明な螺旋／東野 圭吾
アフター･サイレンス／本多 孝好

その他

るるぶ国立公園へ行こう／JTBパブリッシング
フェイクニュースの生態系／藤代 裕之
認知症が進まない話し方があった／吉田 勝明
歴史作家の城めぐり／伊東 潤
男も育休って、あり?／羽田 共一
稼げる農業経営のススメ／新井 毅
寅を描く／水墨画塾編集部

児童書・絵本

捨てないパン屋の挑戦／井出 留美
知って話そうニュースの言葉／キッズトリビア倶楽部
あんしんえほん／高濱 正伸
めしつかい猫と運命の宝石／あんびる やすこ
プンスカジャム／くどう れいん
くさをたべすぎたロバくん／アヌスカ アレプス
学校が大好きアクバルくん／長倉 洋海

郷　土

木地師と江府町／井上 裕吉
みなんごあんの春／足立 悦郎
大空放哉／足立 悦男

※その他の本についてはホームページをご覧ください。

地域自主組織『きらり光徳』 今できることを地域の方々と

【きらきら光る☆ひかり館】

拠点施設のひかり館の周りは田んぼに囲まれており、静かで明かりがありません。そんな地域の特性を活かし、昨年度、役員でひかり館をイルミネーションで飾り付けしました。国道9号からも明かりが見え、足を運んでくださった方もおられました。今年度も年末に向け、ひかり館を飾り付ける予定にしています。

光徳地区の各集落の公民館や集会所、公園にもこの明かりを増やそうと貸出し用のセットも用意しています。

きらり光徳として活動1年目にしてコロナ禍になってしまい、活動制限や自粛、各イベントも中止となっていますが、希望の明かりがいろいろな人の目に触れたらと思います。

今できることを地域の人たちと考えながら活動していきたいです。

毎月行っている環境整備では、芝生広場、ひかり館周りの草刈りや剪定はもちろん、館内もみなさんがいつ来館されても気持ちよく過ごしていただけるよう徐々に整えています。

▲昨年度好評だったイルミネーション。今年もやります！

毎月第3日曜日13時から16時まで自由開放もしています。冬にはこたつも用意しています。ほっこりできるひかり館にぜひ、遊びにお越しください。

【地域の人たちのつながり きらり☆光徳人】

きらり光徳には総務広報部、子育て活動部、交流部、福祉部、地域防災部の5つの部があり、それぞれの分野で活動をしています。

年に4回発行している広報誌『真子川～しんじがわ～』では地域で元気に活動している方々を**きらり☆光徳人**として毎号取り上げています。総務広報部には、素敵なピアニストが、子育て活動部にはアウトドアの達人や重機のスペシャリストが！利用者さんの中にもきらり光徳を盛り上げようとパッチワーク活動の場で利用してくださっている方もいます。

そんな様々な特技を持った人たちが地域のために力を合わせたらすごいパワーになるのではと、今後に期待しています。

【光徳で素敵な出逢いを…】

地域に若者を！今、過疎化、少子高齢化が深刻な問題になっています。自然豊かな光徳地区を気に入って頂き、素敵なパートナーと出逢える手助けをきらり光徳ができたらと、昨年2月に婚活イベントの1回目を行いました。初めてのことなので試行錯誤しながらでしたが、県内外から参加者がありました。一緒に料理やレクリエーションをして、楽しいひと時を過ごしました。コロナ禍ではありますが、今年度も計画中です。感染対策を十分に行い、この自然を活かした交流で素敵な出逢いを見つけて頂けたらと思います。

マスコットキャラクター コートくん

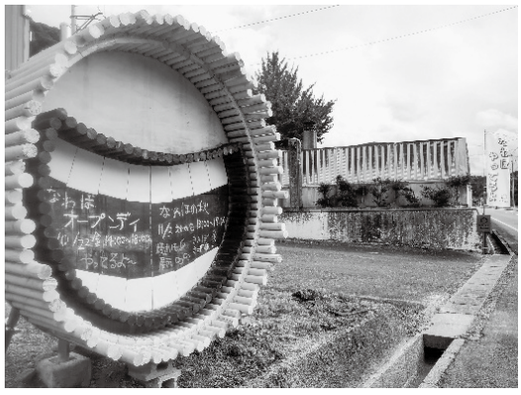
問 きらり光徳事務局
☎0859-54-3786
✉kirarikoutoku@sea.chukai.ne.jp

地域自主組織『なわのわ』
コロナ禍でも小さく変革中「私をなわほに連れてって」

活動3年目の「なわのわ」では、なわほ（旧名和保育所）を拠点とし、「集まる」「つながる」「やってみる」の3つがゆるやかに循環する場づくりに取り組んでいます。

じつは、開いている日の方が多いんです

「なわほっていつ開いているんですか？」と聞かれることが増えました。これまではイベントの日に合わせて開館していることが多かったですが、今年7月からは「オープンデイ」という開館日を設けています。



▲オープンデイには「なわほ、やってるよ」ののぼりが上がります

最近では「裁縫などの作業」「打合せ」「wifiを借りに」「お茶や雑談」「卓球などの運動」「お子さんを遊ばせに」「読書」「ラジオ収録」といった目的で、なわほの各スペースを利用いただいています。じつは、〝週5日は開いています〟ので、お立ち寄りいただけると嬉しいです。（会館スケジュールは、回覧板・LINE・Facebookをご確認ください。）

離れていても、つながる場づくり

なわのわでは、月1回、定例会の「なわのわ」を行っています。こちらは、現状の活動内容や今の企画について共有する、ゆるやかな場となっています。

コロナ禍に入ってからは、部屋を分散（人数制限）するなどのコロナ対策の一環として、参加方法をリモート（オンライン）でも良いこととしました。リモート参加は、お子さんがいて夜に出かけられない方でも参加しやすくなり、関わり方の幅を広げることにつながっているように感じます。

「リモートには興味があるけど、デジタル機器が苦手」という方に向けて、月に1回スマホやタブレット、パソコンの使い方についての相談会「スマホのわ」を行っています。

いろんな珈琲豆を いろんな抽出法で

なわほでは、珈琲豆のミニ焙煎機を導入しました。数種類の生豆の中から飲みたい豆を選ぶと、焙煎機が自動で焙煎してくれます。

▶「一杯ができるまで」を焙煎から体験することができます

またサイフォンや水出し、フレンチプレスなどの珈琲の抽出機を多数揃えましたので、いろんな豆をいろんな抽出方法（飲み方）で楽しんでいただけます。なわほの喫茶スペースでは、焙煎体験も行っていますので珈琲好きの皆さん、ぜひお立ち寄りください。

新企画&ツールが続々！

今年の春から始まった「おもちゃのわ」「そーじのわ」に加えて、「卓球のわ」や「うれテゴ会議」「暮らしの保健室」といった新企画も始まりました。また「木工旋盤」や「ピザ窯」、「電子楽器」「珍カードゲーム」などの遊びや趣味を作るためのツールも増えています。

スペースレンタル（場所貸し）も随時行っていますので、興味のある方はご相談ください。各企画の概要を含め、回覧板やLINE・Facebookページの「なわのわ」でのお知らせをお見逃しなく、ご覧ください。

問 なわのわ事務局
大見謝（おおみじゃ）
☎070-8507-2997
✉nawanowa.info@gmail.com

大山町人権交流センター　茶畑1077－3
☎0859－54－2286　FAX0859－54－2413

人権週間の取組み

「すべての人間は、生れながらにして自由であり、かつ、尊厳と権利とについて平等である」。これは「世界人権宣言」の第1条です。

「世界人権宣言」は、基本的人権及び自由を遵守し確保するために、世界の人々とすべての国々が達成すべき共通の目標として、1948（昭和23）年12月10日の第3回国際連合総会において採択されました。また、2年後の1950（昭和25）年12月4日の第5回総会においては、「世界人権宣言」採択を記念して12月10日を「人権デー」と定めました。

我が国においても、1949（昭和24）年から**毎年12月10日を最終日とする1週間を「人権週間」**と定め、人権尊重に向けた啓発活動が全国で行われます。

今年度は、12月4日（土）から12月10日（金）までを「第73回人権週間」として、全国で取組みが進められます。

しかし、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴って、感染者や医療従事者、またこれらの方々の家族などに対する偏見や差別といった問題が発生しています。また、インターネット上で他人を誹謗中傷したり個人の名誉やプライバシーを侵害する、あるいは差別を助長するような情報を発信したりするといった悪質な差別扇動事案が社会問題化しています。コロナ禍で、命と暮らしに対する不安が人々を分裂と差別の行動に駆り立てています。

国連の持続可能な開発目標（SDGs）に掲げる、「だれ一人取り残さない」社会を実現するためには、一人一人が人権尊重の重要性を正しく認識し、他人の人権にも十分配慮した行動が求められます。また、企業が人権に配慮した責任ある活動を行うことができるよう、人権啓発活動に一層強力に取り組んでいくことが必要です。

特設人権相談所開設

本町では、人権週間期間中に特設人権相談所を開設します。法務大臣から委嘱を受けた6人の人権擁護委員が相談に応じます。相談は無料で、秘密は固く守られます。身近な人権問題や不当な偏見などの相談も受け付けていますのでご相談ください。

開設日　12月8日（水）
○中山地区：役場中山支所　13時30分～16時
○名和地区：人権交流センター　9時～11時30分
○大山地区：大山公民館　13時30分～16時

人権擁護委員を紹介します

町内の6名の人権擁護委員を紹介します。（敬称略）

中山地区	手島（てしま）　孝人（たかと）
	金田（かねだ）　和寿（かずとし）
名和地区	小西（こにし）　廣子（ひろこ）
	押村（おしむら）　克彦（かつひこ）
大山地区	大塚（おおつか）　典子（のりこ）
	辻田（つじた）　稔子（としこ）

第6回　みんなの人権セミナー

◆日時＆場所
12月13日（月）19時～20時30分
大山町人権交流センター

◆講師
公益社団法人とっとり被害者支援センター
理事長　佐野泰弘さん

※公益社団法人とっとり被害者支援センターは、事件・事故の被害者遺族及びそのご家族に対して、直接支援や精神的な各種支援事業、支援活動員の養成及び研修事業、広報啓発を行っています。

◆内容　「犯罪被害者支援を考える」

◆定員　30人（事前申込が必要です）

◆申込締切　12月10日（金）

◆その他
①託児等を希望される場合は、人権推進室に申し込んでください。
②コロナウイルス感染症の状況によっては、中止させていただく場合があります。

◆申込及び問合せ先
人権推進室（人権交流センター内）
☎0859－54－2286
FAX0859－54－2413

鳥取県優秀経営農林水産業者等表彰が行われました

町内６人が受賞

鳥取県優秀経営農林水産業者等の表彰式が10月19日、とりぎん文化会館で行われました。日頃から、意欲的に農林水産業に取り組み、地域振興に貢献された方々に知事から表彰状が贈られました。

優秀経営農林水産業者	農産・園芸	農事組合法人　大山カラス天狗 代表理事　矢田　考志さん（坊領）
	畜産	谷永　英樹さん（高田） ※谷永さんは農林水産大臣賞も併せて受賞
農林水産業功労者	園芸・農産	高見　昌治さん（塩津）
未来を担う青年農林水産業者	園芸・農産	高見　一史さん（塩津）
	水産	松田　真治さん（御来屋）
いきいき農林水産業者	園芸・農産	有本　満里子さん（松河原）

▲左から高見一史さん、有本さん、谷永さん、矢田さん、高見昌治さん
※未来を担う青年農林水産業者部門の松田真治さんは、表彰式欠席のため不在です。

巣箱コンクール入賞おめでとうございます

野鳥保護の理解と環境保護に関心を！

～第58回西部地区野鳥巣箱コンクール～

10月14日、標記コンクールの審査会が行われました。小・中学校から多数の応募があり、入賞作品49点が選出されました。町内の入賞者は次のとおりです。

【大山町長賞】
伊澤　悠介さん（大山小）
遠藤　龍さん（大山中）

【大山町教育長賞】
徳岡　楓志さん（大山小）
金田　七星さん（大山中）

【鳥取県西部町村会長賞】
小原　理瑚さん（大山中）

【ＮＰＯ法人日本野鳥の会鳥取県支部長賞】
福留　朋和さん（大山中）

ご長寿お祝い訪問を行いました

令和3年度中に88歳と100歳を迎えられる方のうち、訪問を希望していただいた18人のご家庭や、入所されている福祉施設を、10月8日に町長がお祝いに伺いました。訪問による記念品手渡しを希望される方以外は郵送させていただきました。

町内のご長寿祝対象者数は、88歳（昭和8年4月2日から昭和9年4月1日生まれ）が154人、100歳（大正10年4月1日から大正11年3月31日生まれ）が14人です。

88歳祝の方には町からの祝詞と記念品を、100歳祝の方には内閣総理大臣からの祝状と国と町からの記念品をお渡ししました。

対象者のご自宅や入所先に伺うと、訪問を楽しみに待っていてくださった方、これまでの人生の歩みを語ってくださる方など、訪問した側が元気づけられました。

皆さんのお陰で、今の平和で豊かな社会があります。

心からの感謝を込めてお祝いいたしますと共に、これからもご健康に留意され、お元気で過ごされますようお祈りいたします。

※表紙の写真は、大山チャンネルの取材及び、広報だいせん掲載を快諾していただいた方々です。

民生児童委員の委嘱について

10月1日付で、厚生労働大臣から民生委員・児童委員1人が新たに委嘱されました。任期は、令和4年11月30日までで、地域に密着した幅広い福祉活動に携わられます。

委員さんは、社会奉仕の精神をもって活動をしていただく無報酬のボランティアです。具体的には、住民の皆さんが抱える生活上の問題や、高齢者・児童福祉等の相談に応じたり、助言や情報提供を行ったりします。また、援護が必要な方の見守りや、地域と行政とのつなぎ役としてお世話をいただきます。なお、欠員の地域については、現在、委員を選定中です。

担当地域	旧民生児童委員		新民生児童委員
退休寺・報国・さざんか台団地	欠　員	→	山下　一郎さん（報国）
潮音寺・栄田・春日・因ノ庄・ナスパルタウン	渡部　清美さん（ナスパルタウン）		欠　員

問　福祉介護課　☎0859-54-5207

募 水中ウォーキング教室（第5期）参加者募集

町内にお住まいの65歳以上の方ならどなたでもご参加いただけます。専門スタッフの指導により、プールの中で行う生活習慣病予防等に効果的な運動です。

◆期間　1月6日～2月8日（全10回）
13時30分～14時30分

◆場所　ＪＳＳ米子スイミングスクール（米子市米原）
※送迎もあります。

◆申込　12月23日までに福祉介護課へお申込ください。

問　福祉介護課
☎0859-54-5207

『第6期大山町障害福祉計画及び第2期大山町障害児福祉計画』を策定しました

本町では、「安心して暮らす」「学び、働き、社会参加を促進」「共に暮らす社会の実現」の3つを基本目標として、平成27年3月に「大山町障がい者プラン」を策定し、各種施策の推進に取り組んできました。

この度、障害者総合支援法及び児童福祉法に基づく障害福祉サービスや障害児福祉サービスなどの確保に関する「第6期大山町障害福祉計画」及び「第2期大山町障害児福祉計画」を策定しました。計画期間は令和3年度から令和5年度の3年間です。

これらの計画をもとに障がいのある人もない人も、共に住み慣れた地域の中で安心して暮らすことができるよう関係機関との連携を行い、取り組みを行っていきます。

詳しい内容については、大山町ホームページまたは福祉介護課で閲覧できます。

問　大山町福祉介護課
☎0859-54-5207

新型コロナワクチン接種について

【追加接種（３回目の接種）】

２回目の接種を受けてから概ね８か月以上経過した方を対象に、追加接種（３回目の接種）を実施します。対象となる方には順次接種券を発送する予定です。日程などの詳細は決まり次第お知らせします。

【12歳以上で２回の接種が完了していない方で
今後１回目・２回目の接種を希望される方は下記の医療機関に直接お申込みください】

実施医療機関	佐々木医院（大山町田中６４６－１）
予約電話番号	（0858）58-2055
接種日時	１回目：12月４日（土）、２回目：12月25日（土）　15時～17時
予約受付日時	11月26日・29日・30日、12月１日：９時～12時、14時～18時 11月25日・27日、12月２日　　：９時～12時、14時～17時 ※12月２日までにご予約ください

※**大山口診療所**での１回目12月２日、２回目12月23日の日程は定員に達しました。以後の日程については現在調整中ですので決まり次第、ホームページ等で案内します。

※町外の接種会場で受けられる場合もありますが、接種の機会が少なくなっています。早めに健康対策課にお問い合わせください。

【海外への渡航を計画されている方へ】

接種済証明書の発行が必要な場合は健康対策課へお問い合わせください。

問　健康対策課　☎0859-54-5206　FAX0859-54-5087

新型コロナウイルス感染症PCR等検査費の助成をします

PCR等検査費用の一部を助成します（医療・介護施設従事者は除く）。この助成金は、令和３年４月１日以降に行った検査が対象となります。

◆対象者

検査時に大山町に住所を有する者

＊ただし、他から助成を受けている者、町税滞納者、感染者および濃厚接触認定者は対象外となります。

＊医療・介護施設従事者は別に設けている町補助金をご利用ください。

◆対象となる検査

・核酸検出検査（PCR法等、LAMP法）、抗原定量検査のいずれか

・医療機関で受ける検査または検査機関等からキットを受け取る検査

◆助成金額

上限15、000円とし、１人につき１回限り

◆申請場所

健康対策課（保健福祉センターなわ内）・役場各支所総合窓口室

◆申請に必要なもの

①申請書兼請求書（※申請場所に設置）

②領収書または支払明細書の写し

③検査内容がわかる明細

④検査キット購入の際、領収書が発行されない場合は、購入明細書等と検査後の検査キットの撮影写真

⑤印鑑・振込口座が確認できるもの

問　健康対策課
☎0859-54-5206

直営3診療所でマイナンバーカードが健康保険証として使えます

町内3診療所では、オンライン資格確認の本格運用に伴い、マイナンバーカードを使った受付を開始しています。マイナンバーカードをお持ちの方は、ご持参ください。

診療所の窓口に設置された顔認証付きカードリーダーにかざすことで健康保険証の資格確認が可能になります。

※今までどおり健康保険証でも受診できます。

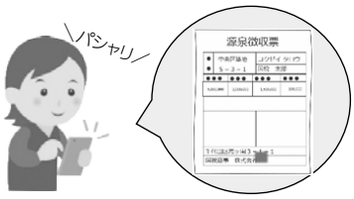
問　健康対策課
☎0859-54-5206

米子税務署からのお知らせ「ネットでe-Tax　スマートフォンから！」

○確定申告は「スマホ」が簡単、便利です！！

STEP 1　国税庁ホームページへアクセス
「確定申告書等作成コーナー」へ

STEP 2　送信方法を選択
①マイナンバーカード方式
②ID・パスワード方式（注1）
★マイナンバーカードを利用し、「マイナポータル」と連携することにより自動入力が可能です。令和４年１月以降は、ふるさと納税、地震保険、医療費など、自動入力対象がさらに拡大されます。
（注2、3、4）
⇒利用するためには「マイナンバーカード」の早期取得をお願いします！



STEP 3　金額などを入力
★令和４年１月以降はさらに便利に！
①　スマホのカメラで給与所得の源泉徴収票を撮影すれば、金額や支払者情報が自動で入力されます。
②　スマホ専用画面で入力できる対象範囲が拡大されます。特定口座年間取引報告書などが、専用画面で入力可能になります。

STEP 4　e−Taxで送信
★データを保存し、翌年以降の申告に活用できます！

注１　ID・パスワード方式を希望される場合は、事前に届出が必要なため、申告されるご本人が顔写真付きの本人確認書類をお持ちの上、米子税務署にお越しください（事前予約は不要です）。
注２　マイナポータル連携には事前設定が必要となります。
注３　自動入力可能な証明書等は発行元がマイナポータル連携に対応している必要があります。
国税庁HPの「マイナポータル連携特設ページ」でご確認ください。
注４　医療費について、令和３年分の確定申告では、令和３年９月～12月分の医療費通知情報（保険診療分）が令和４年２月上旬にマイナポータルから取得可能となる予定です（令和４年分以降は１年間を通した医療費通知情報（保険診療分）が取得可能となる予定です）。

問　米子税務署　☎0859-32-4121（音声案内「2」）

新築・増築、取り壊しをした方はお知らせください

みなさんがお持ちの建物（住宅、物置、土蔵、車庫、農機具庫など）で、基準日（毎年1月1日）に課税台帳に登録されている建物に対して、固定資産税を課税しています。

令和3年中に建物を新築・増築された場合は、令和4年度から固定資産税の課税対象となりますので、工事が完了した建物をお持ちの方はご連絡をお願いします。

また、令和3年中に建物を取り壊された場合は、年内にご連絡をお願いします。

◆連絡先　税務課
☎0859-54-5208

小規模企業共済制度（小規模企業の経営者のための退職金制度）のご案内

掛金が全額所得控除となるため節税効果があります。（独）中小企業基盤整備機構が運営し、商工会、金融機関の本支店などの窓口で取扱いしています。詳しくは「小規模企業共済」ホームページまたは共済相談室☎050-5541-7171（平日9時～17時）にお問い合わせください。

償却資産申告書の提出は1月31日（月）までです

町内に事業用資産を所有している個人または法人は、毎年１月１日現在で所有する償却資産の申告が必要です。期限内の申告にご協力ください。

特に、確定申告で事業の必要経費に減価償却費を計上される場合は、この申告漏れがないか、ご注意ください。

◆対象となるもの

その事業のために用いることのできる機械・器具・備品などで、耐用年数が１年以上で１品あたりの取得価額が原則10万円以上のもの。

※自動車税・軽自動車税の対象になるものは、償却資産の対象になりません。

これまでに申告をされたことがない方でも、事業用の資産をお持ちであれば対象となりますので申告をしてください。

※申告書は税務課及び各支所総合窓口室にあります。

申告対象となる償却資産（例）

【農業】
・乾燥機、動力噴霧器、堆肥舎、定植機など
【漁業】
・漁船、漁網、魚群探知器、無線機など
【小売店】
・商品陳列ケースなど
【理容業・美容業】
・理美容椅子・洗面設備・サインポールなど
【飲食店】
・厨房設備、レジスター、冷蔵庫など
【再生可能エネルギー発電事業】
・太陽光パネル、架台、附属装置など

◆提出期限　１月31日（月）
◆提 出 先　税務課、各支所総合窓口室
問　税務課　☎0859-54-5208

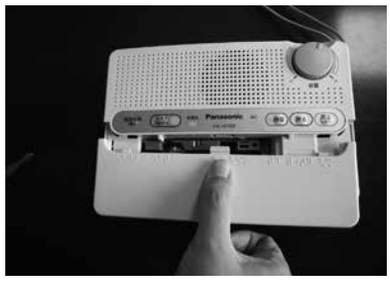
防災行政無線戸別受信機について

大山町では住民登録をしている世帯主の方に、防災行政無線戸別受信機１台を無償で貸与しています。（アンテナ設置を含む。）

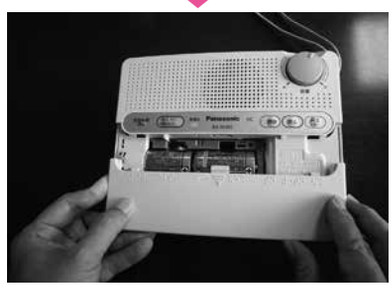
受信機は、停電の時など自動的に乾電池に電源が切り替わります。緊急放送を聞き逃さないために乾電池がセットしてありますので、乾電池は１年に１度交換してください。

◆乾電池交換の手順

①受信機中心にあるOPENの「矢印▽」を強く押し込む。


②強く押し込んだまま下げる。

③乾電池（単1を2本）を交換する。


④逆の手順でフタをはめて元に戻す。

◆よくある質問（Q&A）

Q：録音のランプがオレンジ色に点滅しているけど故障ですか？
A：故障ではありません。再生されていない放送があるためです。気になる場合は、録音されている放送をすべて再生すれば点滅は消えます。未再生の放送がなくなったときに「ポッ」という音が鳴り、録音ランプは消えます。

問　総務課　☎0859-54-5201

ひとりで悩まず“とっとりSNS相談”で相談してみませんか？

鳥取県は、SNSを活用した相談事業を実施しています。いじめ、不登校、家庭での悩みや職場のハラスメントなど、どんな悩みでも専門の相談員が親身になって応えます。

また、新型コロナウイルス感染症の影響による心の悩みの相談も可能です。

◆**期間**　毎週月・水・金曜日
毎月第２・４土曜日
※12月31日、１月３日を除く
１月５日（水）～８日（土）

◆**時間**　17時～21時

こちらのQRコードから
友だち登録の上
ご利用ください

とっとりSNS

問　鳥取県福祉保健部健康医療局健康政策課
☎0857-26-7769

出張ハートフルスペース in大山町 ＜要予約＞

「ハートフルスペース」は、高校生の不登校（傾向）やひきこもりが心配される生徒・青少年を学校復帰や社会参加・自立に向けて支援する県の教育支援センターです。

「学校に行きたい（仕事をしたい）と思うけれど、自信がない‥」「これから先のことが不安‥」など、お気軽にご相談ください。

◆**日時**　12月９日（木）
10時～12時

◆**場所**　中山公民館

◆**対象者**　相談したい保護者・本人

◆**予約・問合せ**
西部ハートフルスペース
☎0859-21-9155
（８時30分～15時）

募 県民向けミニ手話講座【3回連続編】受講者募集

手話言語に興味がある方を対象に、気軽に参加できる講座です。

●**日時・申込期限**
12月10日、12月17日、12月24日
※いずれも金曜日　19時～21時
〔12月3日申込〆切〕

●**場所**　米子コンベンションセンター

●**定員**　30人（先着順）

●**受講料**　無料

問鳥取県中部聴覚障がい者センター
☎0858-27-2355
FAX0858-27-2360

募 「気軽に筆談セミナー」受講者募集

高校生以上で筆談に興味のある人、公共施設・民間企業等で窓口業務に携わる人を対象に気軽に参加できるセミナーです。

●**日時・申込期限**
12月19日（日）10時～12時
〔12月10日申込〆切〕

●**場所**　米子コンベンションセンター

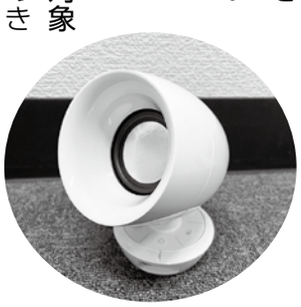
●**定員**　20人（先着順）

●**受講料**　無料

問鳥取県西部聴覚障がい者センター
☎0859-30-3659
FAX0859-30-3660

聴覚障がい者用情報機器貸出事業

きこえない・きこえにくい人の意思疎通支援のための情報機器（ヒアリングループおよびコミューン）の貸出しを行っています。



▲comuoon（コミューン）

●**利用対象**
県内のきこえない・きこえにくい人の関係団体・学校教育法に定める学校・官公庁・福祉関係団体及びボランティア団体・その他管理者が認めたもの。
※利用登録が必要です。

●**利用料**　無料

●**利用期間**　1週間以内

●**利用方法**
利用登録後、「情報機器借用申込書」を最寄りの聴覚障がい者センターに提出してください。
※利用1週間前までに提出

問鳥取県西部聴覚障がい者センター
※詳しい利用方法や手続きについてはホームページをご覧ください。

詳しくは
こちらのQR
コードから

薬品や農薬の入った容器をごみステーションに出さないでください

薬品や農薬は、町では収集・処理できません。

使い切れない薬品や農薬は、専門の処理業者へ処分を依頼してください。

薬品や農薬が入った容器が、収集・処理の過程で中身が露出すると、作業員が薬品中毒等の危険にさらされます。鳥取県西部においても、廃棄物への薬品混入により、作業員が発生した白煙を吸い込み負傷するという事案が発生しています。

大変危険ですので、適正に処分をお願いします。

問　住民課　☎0859-54-5210

ごみ分別促進アプリ「さんあ～る」をご利用ください！

App Store からダウンロード

Google Play で手に入れよう

歯科衛生士免許をお持ちの方対象 歯科衛生士再チャレンジ研修会（復職支援セミナー）

再び歯科衛生士の仕事で活躍したい方を応援する研修会です。

◆**日時**　12月19日（日）　9時～12時
◆**場所**　鳥取県西部歯科医師会会館
◆**申込期間**　11月5日～12月15日

問合せ・申込み先
鳥取県西部歯科医師会　☎0859-33-3864

労働相談所みなくる「THE社会人～働く人のルールブック～」無料配布中

働くときに知っておきたい法律知識などをまとめたルールブックが改訂されました。また、みなくるでは働くときの疑問や困りごとの相談も受付中です。

問　労働相談所みなくる米子
（月～金、毎月第１土曜の9時～17時30分）
☎0120-662-396

鳥取県最低賃金が改正されました

令和３年10月６日から、**時間額821円**に改正されました。雇用形態や呼称にかかわらず、県内の事業場で働くすべての労働者に適用されます。

問　鳥取労働局労働基準部賃金室
☎0857-29-1705

10月20日　大山で初冠雪が確認されました

平年値の11月２日より13日早く、昨年より15日早く、役場大山支所で山頂付近が雪で白くなっているのを目視で確認しました。

初冠雪の観測は、平成20年から気象庁米子測候所の無人化に伴い、「役場大山支所から職員が目視により積雪を確認した日」を任意の独自情報として皆様に参考提供しています。

今年は、役場が観測を始めて以来、最も早い初冠雪でした。

問　観光課　☎0859-53-3110

募 令和３年度 陸上自衛隊高等工科学校（推薦・一般）生徒採用試験が行われます

◆**年齢**（令和４年４月１日現在）
15歳以上17歳未満の方
◆**受付期間**
＜推薦＞11月１日（月）～12月３日（金）
＜一般＞11月１日（月）～１月14日（金）
◆**試験日等**
＜推薦＞１月８日（土）～11日（火）までの間の指定する１日　筆記試験等
＜一般＞１月22日（土）又は23日（日）　筆記試験（１次試験）
◆**身分**
特別職国家公務員（生徒）
※自衛官ではありません。

問　自衛隊米子地域事務所
☎0859-33-2440
役場総務課　☎0859-54-5201

大山恵みの里だより vol.159

みくりや市「新鮮野菜ふるさと便」

みくりや市では年末に、生産者がわかる新鮮野菜セット「ふるさと便」を発送しています。生産者さんの協力による、旬の野菜・果物・加工品たっぷりのひと箱です。

数量限定・予約制ですので、お早めにお申し込みください。

◆ご予約受付期間
12月1日（水）～12月18日（土）

◆発送日
12月24日（金）

◆予約期間
12月1日（水）～18日（土）
受け取りは開催期間中となります。
詳しくは、
新鮮野菜直売所　みくりや市
☎0859-48-4760
営業時間　9時～16時（日曜休み）

年末恒例「しぶき・しめ縄市」

みくりや市では、しぶき・お花・しめ縄・お餅など、年末・お正月準備の特別販売を行います。

◆日時
12月26日（日）～28日（火）
朝9時～お昼ごろまで

※12月26日（日）は営業します

○しぶき・お餅は事前予約を承ります。

道の駅 営業時間変更

道の駅大山恵みの里は、12月1日（水）～2月28日（月）まで冬時間での営業となります。

道の駅営業時間　9時～17時
（食堂は9時30分～16時30分ラストオーダー）

道の駅・みくりや市 年末年始営業

○道の駅
12月31日・1月1日　定休日
1月2日10時より初売り
＊年明けそばを振舞います

○みくりや市
12月29日（水）　14時閉店
12月30日～1月4日 定休日
1月5日　初売り

問　大山恵みの里公社 本部
☎0859-54-6600
道の駅大山恵みの里
☎0859-54-6030

はい！消費生活相談窓口です

借金で悩んでいませんか？

多重債務で返済が苦しい！

＊家計を立て直す方法があります。ご相談ください。

【事例1】
カードでの買い物とキャッシングで200万円の借金があります。何とか返済してきましたが、新型コロナウイルスの影響で収入が大幅に減り、返済が苦しく延滞しています。何か良い方法はありますか。
（40歳代）

【事例2】
先日、突然、知らない債権回収会社から支払督促通知が来ました。20年前の借金で数回しか返済しておらず、完済はしていません。他にも返済中の借金があり、返済困難になっています。
（60歳代）

【アドバイス】
- 複数の業者から借金をして返済が困難になっている状況を多重債務といいます。「新型コロナウイルスの影響で収入が減った」「病気で仕事ができない」などの理由で返済が困難になったという相談が寄せられています。
- 多重債務で返済が困難な場合、状況にあわせて**「任意整理」「特定調停」「個人再生」「自己破産」**など、債務を整理する方法があります。
- 債務整理の最初の一歩は、公的相談窓口や弁護士・司法書士に相談をして、解決の糸口を見つけることです。弁護士会や司法書士会では、無料の相談会も行われています。収入が基準以下の場合は法テラスを利用できます。
- 借金で困っても、絶対にヤミ金融(無登録業者)には手をださないで下さい。
- 予測不能な事態で計画通りの返済ができなくなることは、誰にでも起きる可能性があります。一人で悩まず、まず相談をしましょう。

＊鳥取県消費生活センターでは、月1回法律・多重債務相談会を開催しています。1月20日(木)13時30分～15時。予約が必要です。

＊お気軽に消費生活相談窓口をご利用ください。
鳥取県消費生活センター　☎0859-34-2648（平日・土日）
大山町役場住民課　☎0859-54-5210（平日）

町長の「余白に書かせて！」

～ episode 36 ～

大山町長　竹口 大紀

当コラムを誰に向けて書いているのか、質問されたことがあります。この町報を読んでいるのは、一体誰なのでしょうか。

確かに多くの読者は町民ですが、この広報誌は、関係機関やだいせんファンクラブ会員のみなさんなど、町民以外にも配付されています。WEBサイトにも載せているので、世界中の人が読んでいるのかもしれません。

また、例えば町民と一口に言っても、子どもからご年配の方までさまざまです。職業も人それぞれ。したがって、全ての対象者に向けてコラムを書くことは、とても難しいことだと感じています。

一方で、広報という性質上、より広い範囲の読者に響く内容にしたい。そこで、いつもコラムを書く際に意識しているのは、中学生にも理解できる内容かどうかということです。

難しい字句があれば他の表現に修正しながらも、内容自体は簡易になりすぎないように気をつけています。実際に中学生が読者なのかはともかく、読み手をイメージして書くことで、より多くの方に読んでもらえるコラムになるのではないかと思っています。

「コラム読みました！」と言っていただけることが、ごくまれにありますが、気兼ねなくご感想をいただければ嬉しいです。

▲２年ぶりに行われた「秋のご縁日」

大山チャンネル113

[新番組放送時間]
(6:00/9:00/12:00/15:00/17:00/18:00/20:00/21:00/24:00)

（12/1～、12/11～、12/21～ 新番組スタート）

超住民参加型テレビ大山チャンネル。町民から寄せられた情報を元に、大山町のニュース、地域の出来事、暮らしに役立つ情報を、地域の方々とともにお伝えしていきます。大山チャンネルならではの地域密着の特集企画もお楽しみに。

＜注目企画＞

◆12/11～　「大山100年LIFEシリーズ第３弾　長く幸せに生きるために」

いくつになっても健康で幸せに生きるにはどんなことが大切なのか？

世界の研究者たちが注目する『日本一長寿の村・沖縄県大宜味村』を、番組スタッフが徹底取材。医療や交通の便が恵まれているとはいえない地域で、なぜ、100歳を越えても多くの人たちが元気に暮らしているのか。そこに隠された秘密とは？

住み慣れた地域にいつまでも住み続けるためのヒントを、さまざまな町民たちと考えていきます。

◆12/21～　大山町 今年もいろいろありましたSP

年末恒例企画。コロナに苦しめられた2021年、新たに取材した映像などを元に、大山町のこの一年を振り返ります。さまざまな分野で、地域のために活躍した町民たちが続々登場。そこから「大山町の2022年」が見えてくるかもしれません！

【問い合わせ・番組への情報提供】

株式会社アマゾンラテルナ鳥取大山オフィス　担当：貝本・白石

大山町富長159－1　BIKAI 2F　☎0859－54－3785　daisenchannel@gmail.com

なかやま温泉だより vol. 90

◆なかやま温泉
☎0858－49－3330

こんにちは。なかやま温泉ゆーゆー倶楽部ナスパルです。舞い散る枯れ葉やひんやりとした冷たい風に、冬の訪れを感じる頃となりました。あっという間に今年最後の月となりました。皆様今年もありがとうございました。来年もよろしくお願い致します。

〈12月イベント情報〉

『中山温泉朝市』

出店者募集中!!　野菜・果物・雑貨などの販売の他、コーヒー屋さん、クレープ屋さん、占い師さんも出店。さらに、売り切れ御免の境港産の干物なども好評販売中です。

【日時】12月5日（日）
9時～11時30分
【場所】中山温泉展示ホール

『ナスパルシアター』

映画『ぼくが性別「ゼロ」に戻るとき』

女性として生まれたが、自分の性に違和感を持ち続けていた小林空雅さん。13歳のとき、心は男性／生物学的には女性である。「性同一性障害」と診断される。弱冠20歳で性別適合手術を受け、戸籍も男性に変えた。本作は、あるがままの自分に向き合い『こころの居場所』を探し続けるひとりの若者のドキュメンタリーです。

【日時】12月11日（土）
10時・14時の2回上映
【場所】中山温泉わくわくホール
【料金】大人　1、000円
中学生以下500円
未就学児　無料

『クリスマスプレゼント』

12月24日（金）・25日（土）
ポイントサービス!!

『お風呂の日』12月26日（日）

ポイント5倍!!

〈年末年始の営業について〉

12月31日　20時閉館
（19時30分受付終了）

元旦より通常営業

元旦～3日のお年玉プレゼント
●毎日先着100名様／粗品
※合計300名様
●お子さま／おやつ

〈ご利用案内〉

営業時間　10時～21時
（20時30分受付終了）
休館日　毎月第2月曜日
料金　大人440円　小人220円
○お得な回数券もあります。

「楽天ふるさと納税」制作動画完成！

「わけあり梨」ドキュメンタリー動画　～落胆した農家を救った希望の光～

今年4月のひょう被害により傷が残る梨（わけあり梨）をふるさと納税の返礼品化し、生産者支援につながったことをテーマに町内で撮影が行われました。

町がふるさと納税の募集を行っているホームページだけでは伝えきれないストーリーを、5分程度のドキュメンタリー動画として制作し発信しています。

楽天ふるさと納税
ドキュメンタリー

ピアノお売り下さい!!

訪問査定無料
ピアノ調律師がお伺いいたします。
ご依頼は地元で安心のヤマハ正規特約店にご用命ください。
YAMAHA
平田ミュージック　0120-20-4501
〒683-0064 米子市道笑町1-34

発行：大山町役場
編集：総務課
〒689－3211
鳥取県西伯郡大山町御来屋328番地
☎0859－54－3111
FAX 0859－54－2702
soumu@town.daisen.lg.jp
https://www.daisen.jp/
印刷：有限会社米子プリント社

私たちのまち

11月1日現在（前月増減）

○人　口	15,691人	(－10)
男	7,581人	(－5)
女	8,110人	(－5)
○世帯数	5,693世帯	(－1)

今月の税・保険料

- 固定資産税　(3期)
- 国民健康保険税　(7期)

納期限 **12月27日(月)**

※期限までに納めましょう

UD FONT by MORISAWA